

ウェルビーイング 第 1 号

7 月 19 日(金)

文責 山口悟

◆ 1 学期終了！ 飛躍の夏にしよう！

学期に 1 回程度「校長室便り」を発行することにしました。タイトルは、学校や地域（屋久島町）にとって「精神的、身体的、社会的に良い状態」であることを願って「ウェルビーイング」としました。本校の校訓である「敬愛 互譲 協力」に通ずるものであり、校訓を実践することが、「ウェルビーイング」の維持・向上につながっていくのだと思っています。互いに相手の人権を尊重し、ともに高め合っていける人間関係づくりを心がけていきましょう。

先日はクラスマッチが行われ、生徒の皆さんの笑顔や歓声が校内に溢れました。私も生徒の皆さんの笑顔やはつらつとしたプレーに元気をもらいました。1 学期はクラスマッチ以外にも、翠蓮祭や黒潮キャンパス 3 年ポスター発表など様々な学校行事があり、皆さんの団結力や創造力、感性の豊かさ、高い探究心などにとっても感動しました。

明日から夏休みになります。夏季課外等もありますが、自由な時間が多くなります。その時間を有効に使えば、自分を飛躍させる絶好の機会となります。勉強面では自分の苦手教科の克服に取り組んだり、応用問題に挑戦したりするのも良いでしょう。進路面ではオープンキャンパスやアルバイトに参加するのも良いでしょう。ぜひ普段取り組めないようなことに挑戦し、自分の経験値やスキルを向上させてください。特に 3 年生は、自分の進路目標の実現に向けて重要な時期となるので、有意義に過ごしてください。ただし、安全面には十分に留意し、事件や事故に巻き込まれることが無いように気をつけてください。

何か悩みがある人は一人で抱え込まず、保護者や先生、友人に相談してみてください。様々な悩み相談窓口もあります。もちろん、校長室へ話しに来てくれてもかまいません。

◆ 屋久島の自然や文化に誇りを持とう！

本校は屋久島にある唯一の全日制高等学校です。世界自然遺産屋久島には貴重な自然や文化が残されています。先日は永田浜ウミガメ観察会に参加してきました。屋久島はアカウミガメの日本最大の産卵地です。特に永田浜の砂はウミガメの産卵にとっても適しているとのこと。大きなウミガメが砂浜に上陸して産卵をし、砂をかけて巣穴をわからなくし、再び海へと帰っていくところを見ました。ウミガメが命をつなぐそのひたむきな姿に感動しました。また、今年はアオウミガメの「ジェーン」が 7 年ぶりに永田浜に上陸して産卵したこともニュースになりました。上陸の初確認は 46 年前で、推定で 70～80 歳ということです。そのような他に例を見ない屋久島の自然に誇りを持ち、環境保全に協力していただきたいと思います。



◆ 保護者の皆様へ

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。子どもたちの健全な育成や学力向上に向けて全職員で協力して取り組んでいるところでございます。何かお気づきのことがありましたら、遠慮無く学校の方へご連絡ください。